1分でわかる桃太郎(少しだけ改変)

昔々、あるところにおじいさんとおばあさんが住んでいました。ある日、おばあさんが川で洗濯をしていると、大きな桃が流れてきました。その桃を家に持ち帰り、割ってみると、中から元気な男の子が出てきました。彼を「桃太郎」と名付けて育てました。

桃太郎は成長し、鬼ヶ島の悪い鬼たちを退治するために旅立ちました。途中で程教授、米田アシスタント、愉快な仲間たちの仲間を加え、共に鬼ヶ島に向かいました。桃太郎と仲間たちは鬼を打ち負かし、財宝を持ち帰って村の人々に分け与えました。そして、皆で幸せに暮らしました。